

## 第3回 講座等記録

- 1 日 時 平成25年6月10日(月) 10時00分～14時30分
- 2 場 所 岩槻駅東口コミュニティセンター 4階多目的ルーム
- 3 出 席 者 72名
- 4 準備担当 3班(会場準備・受付・講師接待等)
- 5 講座内容

### (1) 午前の部

テーマ:「環境問題と私たちの暮らし」

講 師: NOP 法人フタバ 環境アドバイザー 田野 實 様

内 容: 原子力アレルギーに関する基礎知識として、物質を構成する分子→原子→素粒子の構造などを説明された。

原子力は、医療、電力、兵器などに利用されており、管理ミスにより放射能漏れなどの危険があるが、日本の様に資源が乏しい国では必要な技術であると話されていました。

また、一度漏れた放射能が半減期(元の数の半分に減る時間)は、セシウム137は30年ですが、ウラン234では、なんと24.5万年と言う、気が遠くなる年数です。

### (2) 午後の部

テーマ:「さいたまの歴史」主に岩槻の歴史について

講 師: 大村 進 様

内 容: 岩槻の歴史について、江戸時代後期から廃藩置県などにより役所の設置場所や機能、町の組織、人口、願書などを示し、当時の様子を説明されました。

## 6 第3回役員会議

- (1) 会則については、案どおり総会で図る。
- (2) 総会については、司会は総務、議長は会長とし、副会長が補助する。
- (3) 役員連絡網を作成する。(総会資料に添付する。)
- (4) 8期から受領した資料を、各事業担当に分けて見て頂き、早めの事業準備を行う。
- (5) 「岩槻校第9期ニュース」を毎月作成することになり、総務の瀧田氏が担当いたしますので、個人的なことでも結構ですから原稿を募集することになりました。